

1/27 [日]

特別企画 デフメディアの作品上映、座談会

★高嶺の花 (2007年 / 27分)

【受賞経歴】

- 2007年3月 第5回障害者人権映画祭上映作
第11回人権映画祭招へい作
- 2007年4月 釜山人権映画祭“高嶺の花”招へい作
- 2007年9月 ソウル障害者映画祭 辞典製作支援
- 2007年9月 釜山障害者映画祭 招へい作
- 2007年10月 ソウル独立映画祭 本選進出、競争作

「デフメディア」とは

韓国・ソウルを拠点としたろう映画制作グループで、20代前半～30代前半のろう者男性4名、女性1名のメンバーによって2006年5月に設立された。監督はパク・ジェヒョンさん。彼は、2年の間に10本の作品をつくり、8作目をソウル障害者人権映画祭に出品するなど精力的に活動を続けている。

★道端の天使 (2007年 / 20分)

★聴覚障害者 夢のレストラン (2007年 / 10分)

- 2007年9月 韓国障害者勤労認識改善 奨励賞
- 2007年9月 釜山障害者映画祭 招へい作



パク・ジェヒョンさん
ろう映画監督、「デフメディア」リーダー



カン・ミョエさん
演出部チーム長、コンテ、美術



キム・ビョンフンさん
演出部、アジア国際映画交流担当



チェ・ミョンチョルさん
演出部、撮影、編集

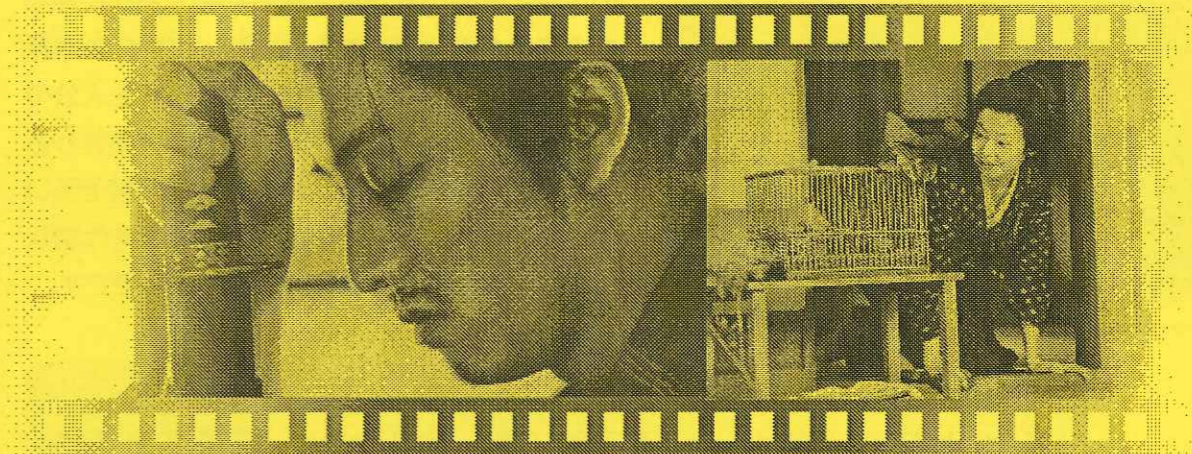


イ・ジャンウさん
役者「高嶺の花」「夢のレストラン」

独立行政法人 福祉医療機構「長寿・子育て・障害者基金」助成事業

さかの障害者映像祭

1/26 [土] ⇨ 1/27 [日]



© 2006 「武士の一分」製作委員会



「目で聴くテレビ」は
放送開始10年目を迎えました!



「目で聴くテレビ」は、手話と字幕をつけてさまざまな情報をお届けする聴覚障害者のための放送局です。

日常生活用具 アイ・ドラゴンⅡ 地上波デジタル放送対応

アイ・ドラゴンⅡの4つの機能 ◎ 障害者手帳をお持ちの方はどなたでも給付申請ができます。(詳しくは、各市町村にてお問い合わせ下さい。)

- ① 手話と字幕の番組 <http://www.medekiku.jp/> 「目で聴くテレビ」を見る
- ② テレビの生番組をリアルタイム字幕・手話で見る
- ③ 字幕・文字放送を見る、録る
- ④ 「目で聴くテレビ」の災害時放送を「光」でお知らせ!

お問い合わせ アイ・ドラゴン カスタマーセンター
 FAX: 06-4801-9316 TEL: 06-4801-9730 受付時間 平日9:00~18:00
 E-mail: infodragon@media1.astem-co.jp 〒530-0044 大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート

会場 全国手話研修センター(コミュニティ嵯峨野)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4

【主催】 社会福祉法人 全国手話研修センター
 【協力】 特定非営利活動法人 CS障害者放送統一機構

特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構
 FAX (06) 6242-6502 TEL (06) 6242-6501
www.medekiku.jp

プログラム

1/26[土]

映画『**武士の一分**』上映 **日本語字幕&音声ガイド付き** (120分)

第1部 ▶11:00~13:00

第2部 ▶15:00~17:00



©2006「武士の一分」製作委員会

「武士の一分」とは、侍が命をかけて守らなければならない名誉や面目の意味、幕末に生きる武士の名誉と夫婦のきずなを描く人間ドラマは、観るものの心を揺さぶります。主演に、世界にも活躍の場を広げる木村拓哉、妻役に檀れい、主人公のかたき役に坂東三津五郎ほか、緒形拳や桃井かおりなど、日本を代表とする実力派俳優が勢ぞろいする意欲作、山田洋次監督の藤沢周平時代劇映画化三部作の最後を飾るヒューマンドラマです。

監督: 山田洋次
出演: 木村拓哉、檀れい、坂東三津五郎、桃井かおり、笹野高史 ほか

ワークショップ 3階『**嵐山**』 ▶13:30~15:00

●点字教室~点字名刺を作ろう

あなたの名刺に、その場で点字を入れて、ユニバーサルデザインに! 点字をめぐるさまざまな情報もお伝えします。

●手話サロン

まったく手話を知らなくても大丈夫! 簡単な手話をいくつか覚えて、楽しい手話コミュニケーションのスタートです。

障害者施設等の製品販売 ▶10:00~15:00

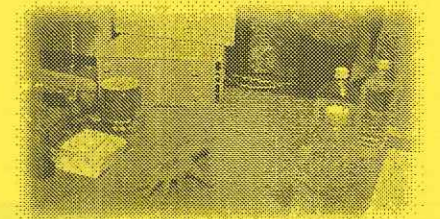
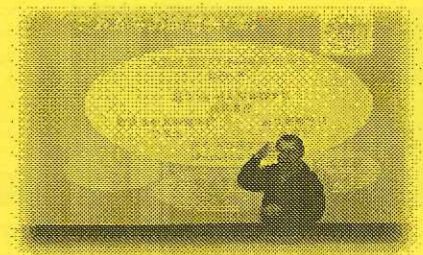
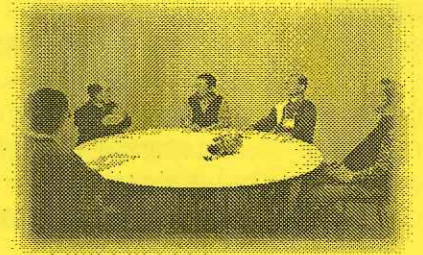
1/27[日]

聴覚障害者が作成した **応募作品上映&特別企画**

▶10:00~16:00

応募作品

- ◎京都デフムービーサークル
「京の聴覚障害者の映像制作」(2007年/14分35秒)
- ◎兵庫県立聴覚障害者情報センター
「絵本『河童くんとようすけくん』
著者 奥山洋介の想い」(2006年/4分58秒)
- ◎フィルムラボラトリーツミキネマ
「雄風の詩『未来への風』
~大阪府立だいせん高等学校同窓会設立までの歩み~」(20分)
- ◎伊藤 徹也
「ネットと呪いと友だちの部屋」(2008年/6分35秒)
- ◎関 一哉
「リアル夢ZドリンクCM」(2008年/1分59秒)
- ◎自遊激団十四瞳
「『家族の彩色』CM」(2分)
- ◎フィルムラボラトリーツミキネマ(白石 佑太)
「『たゆたう』CM」(2分)
- ◎今井 美香
「絆~きずな~」(2006年/32分)



審査員

- 井上 泰治 (映画監督、主な作品に「水戸黄門」ほか)
- 神谷 雅子 (「京都シネマ」代表)
- 津田 正夫 (立命館大学産業社会学部情報メディア学系教授、元NHKチーフプロデューサー)
- 竹谷 明 (社団法人京都府聴覚障害者協会 副会長)
- 高田 英一 (社会福祉法人全国手話研修センター 常務理事)